

観證院庭園他 2 件測量調査業務特記仕様書



位置図

1 調査対象

観證院庭園（鳥取県西伯郡大山町大山 1 4）

旧清光院庭園（鳥取県西伯郡大山町大山 1 5）

寂静庵庭園（鳥取県西伯郡大山町大山 1 7－8）

2 業務期間

契約締結日から令和 5 年 3 月 2 4 日（金）まで

3 業務内容

鳥取県西伯郡大山町（観證院・旧清光院跡・寂静庵）において、庭園及び付帯する岩盤地形の記録保存を行うために、レーザ計測を行うことを目的とする。

4 測量作業

(1) 基準点測量は、世界測地系（測地成果 2011）第 V 系、標高は T.P. を基準とする。

(2) レーザ計測

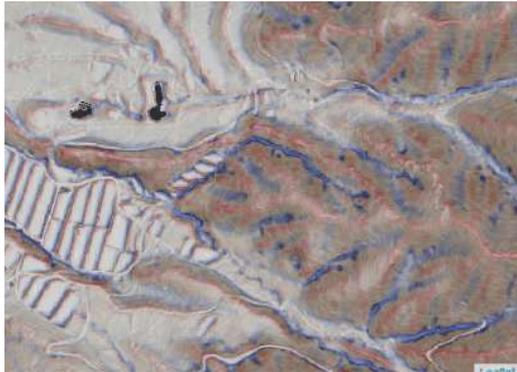
レーザ計測は、地上レーザスキャナによる点群測量を実施する。但し、地形・地物や植生などの遮蔽物により計測できない場合は、Lidar-SLAM、写真測量による SFM（三次元形状復元計算）解析、トータルステーション等を用いて補間できるものとする。

作成するデータファイルは LAS 形式および CSV 形式とする。

(3) 視覚化図面作成

現地は急峻な地形をなしていることから、2次元平面図では表現が困難であるため CS 立体図などの視覚化図面を作成する。

(ア)微地形表現図 (CS 立体図)

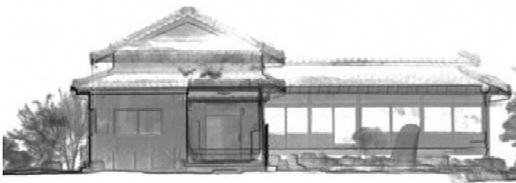


微地形表現図例

(イ)レーザ計測データ・微地形表現図等を用いて鳥瞰図画像を作成する。(データ形式は TIFF・JPEG・PNG 等とする。)

(ウ)平面図・立面図 (濃淡図) 作成

(エ)点群データを用いて平面図・立面図 (濃淡図) を作成する。(データ形式は TIFF・JPEG・PNG 等とする。)



立面図例 (濃淡図)



平面図例 (濃淡図)

(4) 写真撮影

文化財を写真記録として保存すること、また、3次元データの補間を目的とする。

写真撮影は、庭園部 (地物) に加え岩盤等の地形状況を撮影し、報告書に取りまとめること。撮影に使用するデジタルカメラは、暗所耐性に優れた 35 mmフルサイズ以上のイメージセンサーを搭載していること。

撮影データは jpeg 形式に加え、画像劣化のない RAW (非圧縮) 形式を納品すること。

(5) 配置技術者

配置技術者に次の者を配置すること。

ア 現場代理人・主任技術者 特定資格なし (測量業務共通仕様書に定める者を配置すること)

イ 照査技術者 特定資格なし (測量業務共通仕様書に定める者を配置すること)